

新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の類似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバリーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。 記入日: 2025年 11 月 4 日

職種: 削りし工	経験年数: 4年
年齢: 28才	

「ヒヤリハット」したこと

いつ () 月 頃	どこで (この現場、他の現場)	どのような場所で (削りし工)
どのような体験か(当てはまるものに1つ○してください)		
1 墜落しそうになった 2 転倒しそうになった 3 機械等に激突されそうになった 4 ものが落下してきた	5 ものが倒れかかってきた 6 自分からぶつかりそうになった 7 はさまれそうになった 8 切られそうになった	9 やけどしそうになった 10 感電しそうになった 11 交通事故になりそうだった 12 その他()
体験の状況図 (図は別紙記載でも可)		
「ヒヤリハット」の内容 コアから落下して足元に落ちて、足をばさまれそうになった		
どのような作業で? 削りし(コア)		
何をしようとしていた時? コアを除去しようとした際、		
どうなったか? 足にコアから接触しそうになった。		
発生原因(考えられるもの全てに○してください)		
1 設備・機械に問題があった 2 工具・保護具に問題があった 3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった 4 作業方法に問題があった	5 運搬・運携ミスがあった 6 確認が不足していた 7 よく考えずに行動してしまった 8 考え事をしていた 9 よく見えなかった	

「ヒヤリハット」がもし災害になっていたとしたら、どのレベルに該当しますか

←	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10 →
無休災害										死亡災害

「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

コアを除去する際は足元の位置を確認すること。

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

＜背後要因＞	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	2	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	2	3	4

＜あなたの状態＞	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	3	4
へとへとだ	1	2	3	4
だるい	1	2	3	4
気がはりつめている	1	2	3	4
不安だ	1	2	3	4
落ち着かない	1	2	3	4
ゆううつだ	1	2	3	4
何をやるのも面倒だ	1	2	3	4
気分が晴れない	1	2	3	4
食欲がない	1	2	3	4
よく眠れない	1	2	3	4

裏面にも記入してください

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
自分のペースで仕事ができ	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
現場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	少ない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	とさどさあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
現場では、気持ちちはつらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違ってため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感があった	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とささの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とささに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか
 (例) 重い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立つと思われる活動についてうかがいます
 (当てはまる番号に1つ〇)

① 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
② 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇親会・レクリエーション
③ 安全衛生教育での講習	13 安全標識の設置	23 休憩
④ 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
⑤ 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食生活
⑥ 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
⑦ 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
⑧ リスクアセスメント	18 人への自記	28 かつらげる休憩時間と場所
⑨ 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
⑩ 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

・この報告で報告された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
 ・この情報は、個人が特定されることのないよう匿名に取り扱われ、回答した個人の不利害につながることはありません。
 ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当まで連絡ください。
 ・後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属・氏名、連絡先をお知らせください。

所属・氏名 _____ 連絡先 _____

<あなたの仕事について>	そうだ	まあまあだ	ややちがう	ちがう
自分のペースで仕事ができた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決められた	1	2	3	4
現場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	頻りにあった
職場では、気持ちがよつらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動機能がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感がした	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか
 (例) 厚い石材をベーターサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と組方が教えてくれたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立つと思われる活動についてうかがいます
 (当てはまる番号に1つ〇)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇話会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全認識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 かつらげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- 記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
- 後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属・氏名、連絡先をお知らせください。

所属・氏名 _____ 連絡先 _____

新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の類似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。 記入日: R5年11月20日

職種: 区画線工 経験年数: 6年
 年齢: 42

「ヒヤリハット」したこと

いつ (11) 月 何日 どこで (この現場 (他 の現場)) どのような場所で ()

どのような体験か (当てはまるものに1つつけてください)

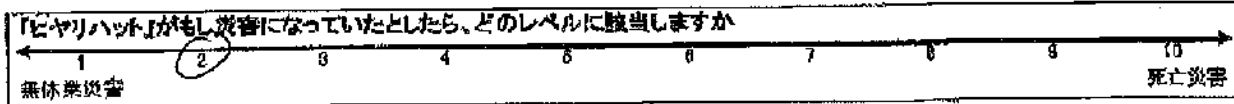
1 墜落しそうになった	5 ものが倒れかかってきた	9 やけどしそうになった
2 転倒しそうになった	6 自分からぶつかりそうになった	10 感電しそうになった
3 機械等に激突されそうになった	7 はさまれそうになった	11 交通事故になりそうだった
4 ものが落下してきた	8 切られそうになった	⑫ その他 (<u>通行者接触</u>)

体験の状況図 (図は別紙記載でも可)

「ヒヤリハット」の内容
通行者をぶつかることになった
 どのような作業で?
区画線工事
 何をしようとしていた時?
横断歩道を施工中、カーブにて規制している隙間を自転車がすり抜けてきた
 どうなったか?
周囲からの声かけにより接触にはならなかった

発生原因 (考えられるものを全てに○をつけてください)

1 設備・機械に問題があった	5 連絡・連携ミスがあった
2 工具・保護具に問題があった	⑥ 確認が不足していた
3 現場の作業環境 (騒音、照明、温度、換気など) に問題があった	7 よく考えずに行動してしまった
4 作業方法に問題があった	8 考え事をしていた
	9 よく見えなかった



「ヒヤリハット」を防ぐ対策 (このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

誘導員の配置。周囲の確認の徹底。

以下、当てはまる番号に1つ○をつけてください (各項目で選択肢が異なるので、よく読んで回答してください)

<背景要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	2	③	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	3	④
一生懸命働かなければならなかった	1	2	③	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	①	②	3	4
へとへとだ	①	2	3	4
だるい	①	2	3	4
気がまわりつめていない	1	③	3	4
不安だ	①	2	3	4
落ち着かない	①	2	3	4
ゆううつだ	①	2	3	4
何をやるのも面倒だ	1	②	3	4
気分が晴れない	1	③	3	4
食欲がない	①	2	3	4
よく眠れない	1	②	3	4

裏面にも記入してください

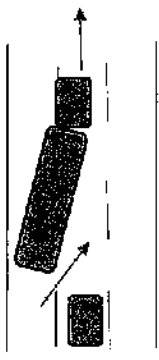
新ヒヤリハット報告

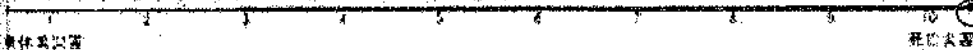
ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく災害に至る前にリカバーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。

記入日: R5年 11月 23日

職種: 舗装工	経験年数: 30年
年齢: 49歳	

「ヒヤリハット」したこと

いつ(11)月頃	どこで(通勤時運転中)	どのような場所で(首都高速)	
どのような体験か(当てはまるものに1つ○してください)			体験の状況図 (図は別紙記載でも可) 
1 転差しそうになった 2 転倒しそうになった 3 機械等に衝突されそうになった 4 ものが落下してきた	5 ものがたおれかかってきた 6 自分からぶつかりそうになった 7 はさまれそうになった 8 切られそうになった	9 やけどしそうになった 10 感電しそうになった 11 交通事故になりそうだった 12 その他()	
「ヒヤリハット」の内容 どのような作業で 首都高速道路上で 何をしようとしていた時? 直進走行中 どうなったか? 隣車線を走行中の大型トレーラーが急に車線変更してきたので急ブレーキをかけた			
発生原因(考えられるもの全てに○してください)			
1 設備・機械に問題があった 2 工具・保護具に問題があった 3 現場の作業環境(騒音、照明、湿度、換気など)に問題があった 4 作業方法に問題があった	5 連絡・連携ミスがあった 6 確認が不足していた 7 よく考えずに行動してしまった 8 考え事をしていた 9 よく見えなかった		



ヒヤリハットを防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか?)

要車線からの車線変更を予測して車間距離、側面間隔を確保する。

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんのお仕事をしなければならなかった	1	2	3	4
期限内に仕事が進捗しきれなかった	1	2	3	4
一息の余裕がなければならなかった	1	2	3	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	3	4
へとへとした	1	2	3	4
だるい	1	2	3	4
気がはりつめている	1	2	3	4
不安だ	1	2	3	4
落ち着かない	1	2	3	4
ゆううつだ	1	2	3	4
写すものも面倒だ	1	2	3	4
気分が晴れない	1	2	3	4
食欲がない	1	2	3	4
よく眠れない	1	2	3	4

裏面にも記入してください

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややらう	うらう
自分のペースで仕事ができた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困ったとき、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちをはつらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感があった	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

<例>厚い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーがはねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

運が良かった、
瞬間的にブレーキを踏み減速できた。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます
(当てはまる番号に1つ〇)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の証	12 危険箇所の見える化	22 懇話会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、幽霊	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	16 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	18 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周知の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 くるるげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました

- この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- 記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当まで連絡ください。
- 後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属・氏名、連絡先をお知らせください。

新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。 記入日: 23年11月5日

職種: 倉庫	経験年数: 1年
年齢: 23	

「ヒヤリハット」したこと

いつ () 月 何 () 日 どの現場 (この現場、他の現場) どのような場所で ()		
どのような体験か(当てはまるものに1つ○してください)		
1 墜落しそうになった 2 転倒しそうになった 3 機械等に激突されそうになった 4 ものが落下してきた	5 ものが倒れかかってきた 6 自分からぶつかりそうになった 7 はさまれそうになった 8 切られそうになった	9 やけどしそうになった 10 感電しそうになった 11 交通事故になりそうだった 12 その他()
「ヒヤリハット」の内容 車庫にて移動時、右折車と接触しそうになった。 どのような作業で? 移動時。 何をしようとしていた時? 交差点内を直進時。 どうなったか? 右折車と接触し、右折車にぶつかった。		体験の状況図 (図は別紙記載でも可)
発生原因(考えられるもの全てに○してください)		
1 設備・機械に問題があった 2 工具・保護具に問題があった 3 現場の作業環境(騒音、照度、風速、換気など)に問題があった 4 作業方法に問題があった	5 連絡・連携ミスがあった 6 確認が不足していた 7 よく考えずに行動してしまった 8 考え事をしていた 9 よく見えなかった	

「ヒヤリハット」がもし災害になっていたとしたら、どのレベルに該当しますか

←	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	→
無休業災害						○					死亡災害

「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

交差点内直進時には信号に間合わせ、速度を緩めて直進する。

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	2	○	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	2	○	4
一生懸命働かなければならなかった	1	○	3	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	○	3	4
へどへどだ	1	○	3	4
だるい	1	○	3	4
気がはりつめている	1	○	3	4
不安だ	1	○	3	4
落ち着かない	1	○	3	4
ゆううつだ	1	○	3	4
何をやるのも面倒だ	1	○	3	4
気分が晴れない	1	○	3	4
食欲がない	1	○	3	4
よく眠れない	1	○	3	4

裏面にも記入してください

＜あなたの仕事について＞	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
自分のペースで仕事ができただ	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

＜あなたの周りの方々について＞	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができそうですか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

＜あなたの仕事について＞	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちちはづらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

＜「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由＞	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていたため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうなる予感がした	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

＜例＞原い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに傾いていたため、ケガをせずに済んだ。

対向車線を見ても、急停止したため。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます

(当てはまる番号に1つ○)

1 退社のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 懇話会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 休養
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 かつらげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- ・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- ・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当まで連絡ください。
- ・後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属・氏名、連絡先をお知らせください。

所属・氏名

連絡先

新ヒヤリハット報告

ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。

記入日 2023年 11月 04日

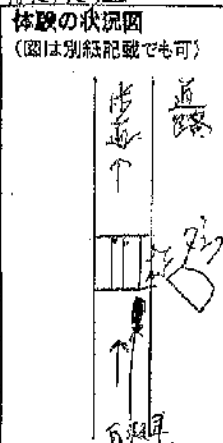
職種: <u>営業</u>	経験年数: <u>12</u> 年
年齢: <u>27</u>	

「ヒヤリハット」したこと

いつ (11) 月頃 どこで (この現場, 他の現場) どのような場所で (通勤中の階段)

どのような体験か(当てはまるものに1つ○してください)

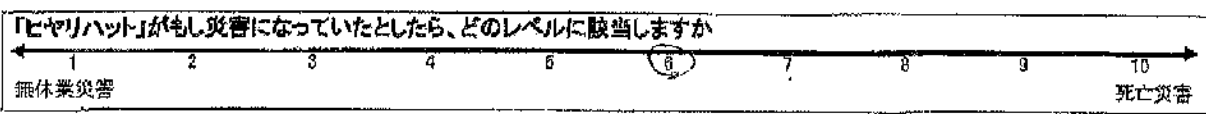
1 墜落しそうになった	5 ものが倒れかかってきた	9 やけどしそうになった
2 転倒しそうになった	6 自分からぶつかりそうになった	10 感電しそうになった
3 機械等に激突されそうになった	7 はさまれそうになった	11 <u>交通事故になりそうだった</u>
4 ものが落下してきた	8 切られそうになった	12 その他()



「ヒヤリハット」の内容
通勤中(出勤)
 どのような作業で?
自転車で走行中
 何をしようとしていた時?
横断歩道を横断していた時
 どうなったか?
左折して歩道にぶつかり、自転車を倒した

発生原因(考えられるもの全てに○してください)

1 設備・機械に問題があった	5 連絡・連携ミスがあった
2 工具・保護具に問題があった	6 <u>確認が不足していた</u>
3 現場の作業環境(騒音、照明、風速、換気など)に問題があった	7 <u>よく考えずに行動してしまった</u>
4 作業方法に問題があった	8 考え事をしていた
	9 よく見えなかった



「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

歩道に歩かずに道路を渡る

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なるので、よく読んで回答してください)

<背後要因>	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	<u>2</u>	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	<u>2</u>	3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	<u>2</u>	3	4

<あなたの状態>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどの時あった
ひどく疲れた	<u>1</u>	2	3	4
へどへどだ	<u>1</u>	2	3	4
だるい	<u>1</u>	2	3	4
気がはりつめている	<u>1</u>	2	3	4
不安だ	<u>1</u>	2	3	4
落ち着かない	<u>1</u>	<u>2</u>	3	4
ゆううつだ	<u>1</u>	2	3	4
何をしても面倒だ	<u>1</u>	2	3	4
気分が晴れない	<u>1</u>	2	3	4
食欲がない	<u>1</u>	2	3	4
よく眠れない	<u>1</u>	2	3	4

裏面にも記入してください

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややちがら	ちがら
自分のペースで仕事ができる	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	びしょ濡れだった
職場では、気持ちちはつらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違ってため予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感があった	1	2	3	4
流りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか
 <例>厚い石材をベビーリンドーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

自転車運転中、石拵にてくタンクは破損して下だったので「それかいたら
 止まってくさかえり、思ってた通りでいいと/局、と止まら=。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます
 (当てはまる番号に1つ○)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体験教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所の見える化	22 週報会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 体操
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 くるるるの休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- ・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- ・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
- ・後日、この報告に関するヒヤリハット報告書をお送りいたします。

新ヒヤリハット報告

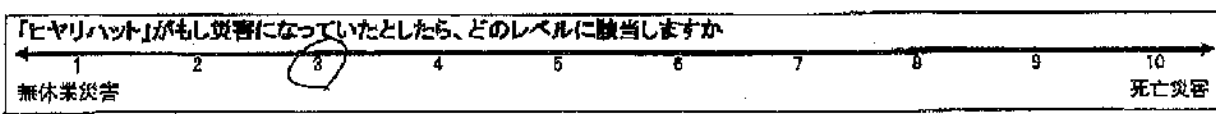
ヒヤリハットは災害の疑似体験というだけでなく、災害に至る前にリカバーした貴重な成功体験の一面もあります。あなたが過去1年間に体験したヒヤリハットをこれからの労働災害防止活動に役立てるため、ありのままを記入してください。 記入日: 年 月 日

職種: <u>クレーン</u>	経験年数: <u>15</u>
年齢: <u>45</u>	

「ヒヤリハット」したこと

いつ (<u>11</u>) 月 頃 どこで (この現場 , 他 の現場) どのような場所で (<u>工場内</u>)		
どのような体験か (当てはまるものに1つ○してください)		
1 墜落しそうになった ② 転倒しそうになった 3 機械等に激突されそうになった 4 ものが落下してきた	5 ものが倒れかかってきた 6 自分からぶつかりそうになった 7 はさまれそうになった 8 切られそうになった	9 やけどしそうになった 10 感電しそうになった 11 交通事故になりそうだった 12 その他 ()
「ヒヤリハット」の内容 どのような作業で? <u>工場内で作業中</u> 何をしようとしていた時? <u>物を持ち移動中</u> どうなったか? <u>転倒しそうになった</u>		
発生原因 (考えられるもの全てに○してください) 1 設備・機械に問題があった ② 工具・保護具に問題があった 3 現場の作業環境(騒音、照明、温度、換気など)に問題があった 4 作業方法に問題があった		
5 連絡・連携ミスがあった 6 確認が不足していた 7 よく考えずに行動してしまった 8 考え事をしていた 9 よく見えなかった		

体験の状況図
(図は別紙記載でも可)



「ヒヤリハット」を防ぐ対策(このヒヤリハットを防ぐために、どのような対策が必要だと考えますか)

作業単化がより減っており、濡れたことによるべりやすくなっていた、定期的に作業単化等を講入する、

以下、当てはまる番号に1つ○してください(各項目で選択肢が異なっているので、よく読んで回答してください)

＜背後要因＞	そうだ	まあそうだ	ややちがう	ちがう
非常にたくさんの仕事をしなければならなかった	1	②	3	4
時間内に仕事が処理しきれなかった	1	③	3	4
一生懸命働かなければならなかった	1	②	3	4

＜あなたの状態＞	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
ひどく疲れた	1	2	③	4
へたとだ	1	2	③	4
だるい	1	2	③	4
気がはりつめている	1	2	③	4
不安だ	1	2	③	4
落ち着かない	1	2	③	4
ゆううつだ	1	2	③	4
何をやるのも面倒だ	1	2	③	4
気分が晴れない	1	2	③	4
食欲がない	1	2	③	4
よく眠れない	1	2	③	4

裏面にも記入してください

<あなたの仕事について>	そうだ	まあそうだ	ややもがう	ちがう
自分のペースで仕事ができた	1	2	3	4
自分で仕事の順番・やり方を決めることができた	1	2	3	4
職場の仕事の方針に自分の意見を反映できた	1	2	3	4

<あなたの周りの方々について>	非常に	かなり	多少	全くない
次の人たちはどのくらい気軽に話ができますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたが困った時、次の人たちはどのくらい頼りになりますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4
あなたの個人的な問題を相談したら、次の人たちはどのくらい聞いてくれますか				
上司	1	2	3	4
同僚	1	2	3	4

<あなたの仕事について>	ほとんどなかった	ときどきあった	しばしばあった	ほとんどいつもあった
職場では、気持ちがあはつらつとしている	1	2	3	4
自分の仕事に誇りを感じる	1	2	3	4
仕事に集中しているとき、幸せだと感じる	1	2	3	4

<「ヒヤリハット」が事故や災害に至らなかった理由>	全くなし	あまりなし	多少あり	非常にある
知識や経験を活かすことができた	1	2	3	4
体力があった(運動神経がよかった)	1	2	3	4
状況がいつもと違っていただけで予測できた	1	2	3	4
何かが起こりそうな予感がした	1	2	3	4
周りに注意を払っていた	1	2	3	4
とっさの機転が利いた(知恵が働いた)	1	2	3	4
リーダーや仲間から声を掛けられた(とっさに注意された)	1	2	3	4
安全帯などの保護具に助けられた	1	2	3	4
警告ブザーなどの機械設備に助けられた	1	2	3	4
偶然に助けられた	1	2	3	4

あなたの「ヒヤリハット」が事故・災害にならずに直前で回避できたのは、なぜですか

<例>厚い石材をベビーサンダーで切断加工中、サンダーがはねて頭に当たりそうになったが、「サンダーははねて危ない」と親方から教えられていたこともあり、体を斜めに構えていたため、ケガをせずに済んだ。

「ヒヤリハット」が事故や災害にならず直前で回避するのに役立ったと思われる活動についてうかがいます

(当番はまる番号に1つ〇)

1 過去のヒヤリハット体験	11 危険体感教育	21 リーダーや仲間とのコミュニケーション
2 同僚や先輩の話	12 危険箇所見える化	22 懇話会・レクリエーション
3 安全衛生教育での講話	13 安全標識の設置	23 休養
4 現場での朝礼、夕礼	14 4S(整理・整頓・清掃・清潔)	24 安全表彰
5 現地ミーティング	15 避難訓練	25 バランスのよい食事
6 日々のKY活動	16 作業状況の監視	26 悩みを相談
7 危険予知訓練	17 周囲の状況把握	27 よい睡眠
8 リスクアセスメント	18 人への目配り	28 くつろげる休憩時間と場所
9 災害事例の周知	19 機械設備の点検	
10 現場パトロール	20 作業手順書の周知	

ご協力ありがとうございました。

- ・この報告で回答された内容は、現場の災害防止のために役立てられます。
- ・この情報は、個人が特定されることのないよう厳正に取り扱われ、回答した個人の不利益につながることはありません。
- ・記入方法がわからない場合は、ヒヤリハットとりまとめ担当者まで連絡ください。
- ・後日、この報告に関するヒアリングに協力いただける方は、所属・氏名、連絡先をお知らせください。

所属・氏名

連絡先